



【歌体操】



【レクリエーション】



【バーベキュー】



【施設菜園】



【お寿司の提供】

介護老人保健施設 くろいしデイケア
「楽しみながら自然と身体を動かす」

新型コロナウイルス感染症の2類から5類への移行に伴い、コロナ禍以前のように街にも人にも活気が戻りつつあります。

まことに喜ばしいことではありますが、新型コロナウイルス感染症が完全になくなったわけではありませんので十分に注意と体調管理が必要と思われます。

今回は、介護老人保健施設くろいしのデイケアの紹介をさせていただきます。

当デイケアでは、楽しみながら自然と身体を動かすことを目指しており、リハビリとは別に介護職員による工夫をこらしたレクリエーションを日々行っています。

歌体操をはじめとした日替わりレクリエーション、少人数制のグループレクリエーション等にて無理なく、のびのびと身体を動かしていただいています。

また、制作活動にも力を入れており、毎月ご利用者自身で取り組んで頂いた制作物をお持ち帰り頂いています。

イベントとしてマグロの解体ショーやバーベキュー等、五感で食を楽しんで頂く事にもここ数年力を注いでいます。

マグロ解体ショーではショー終了後、目の前で刺身を切り分け、お寿司をにぎり、提供させていただきます。

バーベキューでも焼きたて串のままを、目の前で取り分け、よく冷えた飲み物とともに提供させていただきます。どちらも皆様に大変喜んでいただきました。

お陰様でくろいしは、平成16年4月の開所から今年で19年目を迎えることが出来ました。職員一同これからも皆様により良いサービス



【マグロ解体ショー】



見学・体験ご利用お待ちしております

【連絡先】

0725-57-2266

を提供できる様、精進してまいります。

利用者様に「楽しかったな、また来たいな」と言ってもらえる、楽しいレクリエーションや行事を考えていきますので、今後共くくろいしデイケアをよろしくお願い致します。

介護老人保健施設 だいせん 「2023年敬老祭」

だいせんでは毎年9月、施設で一番大きなイベントとして敬老祭を開催しています。過去には左記の様なイベントが催されました。

2015年 だいせんダービー（職員による施設内三輪車レース）

2016年 ナースの鳴子



2020年 ナースの東京ブギウギ、ムカデ競走、だいせんサンバ、リハ・事務所の寸劇

2021年 風船リレー

毎年、巨大壁画での記念撮影等々、職員が一丸となって利用者様が少しでも憩いや癒しを感じ、さらに笑顔になって頂けるよう一生懸命努力してまいりました。

しかしここ3年間はコロナ禍による面会の制限、外出の禁止など当敬老祭も規模を縮小するなど利用者様に大きな負担を強いる状況になっていました。

そこで今年こそは



【巨大壁画】

利用者様の笑顔を取り戻すべく敬老祭の目玉としてマグロ解体ショーを企画致しました。

私たちは「食べる力」は生きる力であると考えています。食べることににより心身の健康の維持向上につながるからです。



【マグロ解体ショー】

【2023年敬老祭】が利用者様のより良き生活の再スタートとなるようお願いを込めて開催いたします。（開催予定日 9月16日）

【2023年敬老祭】の様子はだいせんホームページ及びInstagramで確認いただけます。



【だいせん ホームページ】



【スマホからご覧頂けます】

介護老人保健施設 つえのしば 「ご存じでしょうか？」

医療法人大泉会広報誌「繫」をご覧いただき、誠にありがとうございます。

今回はキーパーソンという言葉についてお伝えしたいと思います。

キーパーソンとは日本語で「患者様側責任者」と訳せるそうです。これからの介護の方向性など、本当はご本人と相談するのが一番なのですが、病院でいうところの今後の治療の方針を決める際、意識がないため意思を確認できない、当施設のような高齢者施設でいうと、ご本人は高齢のため意志決定ができない、などの際に施設側（病院）と今後の方向性を決めていく方をキーパーソンと呼びさせていただきます。

当施設では契約書の「利用者様の身元引受人」欄にお名前をご記入いただいた方をキーパーソンとさせていただきます。

施設からの様々な連絡や郵便物など、すべてをキーパーソンの方のみにご連絡することになっております。

もし、施設のご利用をお考えの方がおられましたら一度どの方をキーパーソンにされるかご検討していただけたらと思います。

